



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙



発行：
東村山市民テニスクラブ協議会
会長 川路俊一

<http://www.higashimurayamatennis.com/>

2023年10月度運営委員会 市民センター第5会議室 9:30~11:30

1. 川路 会長 (早退)	<ol style="list-style-type: none"> 50周年記念誌の編集作業が遅れているが、早急に取り進めて事業積立特別会計(421,709円)の一部を活用し、少ない部数にても製本したい。 今期は柳杯の中止もあり、その当該予算(25万円)はイベント費予算(8万円)と共に50周年記念祝賀会の費用に充当したい。50周年記念式典の為、経費増が見込まれるため、上記の事業積立特別会計からも支出を図りたい。
2. 小桧山 副会長	<p>次期運営委員会役員の選定は、10月末迄に各クラブにて実施お願いしたい。 選定が進まない場合は、従来から運営委員会で討議し合議を得た「各クラブの枠(輪番制)に捉われずに運営委員会(会長)からの推薦」の方法にて、役員受託をお願いしたい。 後日、会員向けに文章化し案内します。</p>
3. 西村 技術部長	<p>11月5日開始の技術部主催テニススクール(前川コート)の実施時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ●初心者/ジュニア 9:00~10:20 (8:50集合) ●初級者 10:30~11:50 (10:10集合)
4. 阪口 広報部長	<ol style="list-style-type: none"> ガット10月号を恩多コートに2部、前川コートに28部を10月1日に置きました。 50周年誌発刊資料(未完成)を作成し、9/25に運営委員&各クラブ会長へ配布し、追加修正依頼。 「35周年あゆみ」をホームページ「運営委員会」の「1989年~2023年あゆみ&会員名簿」にUPしました。
5. 松井 コート取り部長 (欠席)	<ol style="list-style-type: none"> 恩多コートでの早朝、午前中のコート枠数追加の要請に対応し、ABCコート9~11時の抽選申込を行う。 コート申し込みの枠(コマ)数については、恩多コート、前川コートそれぞれ2枠(コマ)を提供いただいています。 個人での申し込みは恩多コート、前川コートそれぞれ上限2枠(コマ)迄を厳守下さい。 前川コートのオムニコート(ABC)の抽選倍率が高くなっています。 (Aコートが団体・個人共用、BCコートが個人枠)個人IDでいかに多くの申し込みができるかが重要になります。個人IDを全枠ご提供頂ける方を募集します。 ご提供頂ける方は各クラブ会長に申し出でお願いします。
6. 伊佐 会計部長	<p>9月会計報告 別紙参照 (省略)</p>
7. 諏訪 篠崎会長	<ol style="list-style-type: none"> 11/18(土曜)、西武ドームテニスコートにてポームクラブとの対抗戦。 「市民テ」ホームページのビジター専用ページに、技術部主催テニススクールの詳細を載せると、新入会員募集に効果的ではないか。 →即実施とする旨決定。
8. ポーム 石森会長	<ol style="list-style-type: none"> 11/18 西武ドームテニスコートにて、諏訪クラブとの対抗戦。 同日、18時半からポームクラブの懇親会を計画。
9. 秋葉 市原会長	<p>特になし</p>

<p>10. 天王森 小桧山会長</p> <p>11. 事務局 松原事務局長 田中事務局次長(欠席) 村井事務局員</p> <p>討議事項</p> <p>特記事項</p> <p>次回開催予定日</p>	<p>特になし</p> <p>1. 50周年記念行事の予算組みと式次第作成。 2. 運動公園の倉庫の管理を 梅原さんに依頼しました。 3. 前川コートでは、会員皆様にボールの搬入をお願いします。 ●搬入、搬出品明細 ①練習ボール1籠&試合ボール(籠～ビニール袋で自転車による持込&回収が出来るようにした) ②コート使用許可書は当日分のみ、ロッカールーム内壁面にマグネットで固定しています。 ③前川コートの注意事項はピンク色のクリアブックに収納。(全会員で周知下さい) ④スクール開催時は技術部が上記の対応をします。(ボール・折りたたみキャスター2台など)</p> <p>●11月12日(日) 中央公民館 第5集会室 9:30~11:30 ●12月10日(日) スポセンススポーツクラブ室 9:30~11:30</p>
--	--

訃報

ホームクラブ和田純子さんが10月3日に亡くなりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

コート情報

前川コート (9時以降) & 恩多コート (7-9時)、緑はオムニコート

11月	3(金)	4(土)	5(日)	11(土)	12(日)	18(土)	19(日)	23(木)	25(土)	26(日)
7-9(恩多)	—	—	—	ABC	—	ABC	—	—	ABCE	—
9-11	BDE	BD	DE	BDE	D	BDE	DE	BDE	BD	ADE
11-13	D	D	BDE	BDE	BD	DE	BDE	BDE	BDE	BDE
13-15	BDE	BD	BD	BDE						
15-17	DE	DE	D	DE						
17-19										
19-21										

「ガット」に関するお問い合わせは、
広報部長： 阪口繁 (諏訪クラブ)
副部長： 斎藤勝之 (諏訪クラブ) まで

＜スクール＞ 第Ⅲ期(11月5日～12月)
初心者・ジュニア(8:50集合)： 9:00～10:20
初級(10:10集合)： 10:30～11:50

さよなら久米川テニスコート 8月27日(日)

1978年4月16日(日)久米川テニスコートオープン(ホームページ「ガット1978年2月号～5月号」をご覧ください)から、45年の長きに亘り使用して来ましたが、2023年8月31日をもってクローズになりました。8月27日(日)に市民テ最後の練習日に「さよなら久米川テニスコート」に集まっていた皆さんの集合写真です。



この文章を書くに当たっての時系列から書いてみたいと思います。

まず久米川コートは、市民テと共に今年で50年の歴史を刻んできたホームグラウンドでした。私は、会長に就任した年の総会で初心声明として【私たちは、市民テ精神により一致団結して健康で明るい快適なテニス環境を作ります。】宣言しました。久米川コートをホームとして利用している市民テにとって当時のコートコンディションが最悪な状態が続いていた状況を見て我々が出来る範囲で整備協力を出来ないかと体育協会に申し出た経緯があり、申し出てから2年かかり一期目は、2007年(平成19年)4月から整備業務を受託して2010年(平成22年)3月迄の4年間続けましたが、平日メンバーの編成に支障が出てきた事で継続を中止しました。この間の収益金の使用として1年目前期分16.7万円は、本部会計に寄付し、後期分から試験施工の為、塩カリ・荒木田の補助材料を購入しました。その後協力メンバーと話し合い今後は、有効利用となるかを良く吟味してからと言う事で全てストックしました。その後2011年(平成23年)に東日本大震災の義援金として35万円を寄付、2016年(平成28年)に熊本地震義援金として25万円を寄付、同年の第19回柳杯援助金として31.4万円を援助しました。

継続を中止してから5年間ソフトテニス連盟が整備委託を受注していましたが、白線が浮き上がった状態で満足にプレーが出来なくケガの恐れもある状況から、再度協力者を募り2017年(平成29年)の6月から再受託し二期目を開始しました。収入金は平日協力者が不可欠であり市民テの活動以外の業務である事から協力者全員に労務代価として支払う事で再スタートしました。2018年(平成30年)は45周年冊子製作費を拠出、2019年(令和元年)の第22回柳杯に一部援助金拠出等があり、多少なりとも社会・市民テに貢献できたのではと思います。この整備受託は、2023年(令和5年)8月迄で結果的に一期・二期を併せて都合10年6か月実施した事になりました。

この整備業務に関して色々な体験をしました。初期2005年(平成17年)には、市民テの有志達と当時の細渕市長他と久米川コートの掘起こしに関しての話し合いを実施、その後2017年(平成29年)に久米川コート掘起こしの請願書を多くの人の協力により提出しました。個人的には整備受託3年目は、12月24日定年と言う事で会社からの紹介会社を断り、仕事をやめ8か月間1人で朝から夕方まで1人で整備をやり続け違った人生観を味わった事です(初代柳会長が言った事で嫌なことでも誰かがやらなければならない)、二期目の再受託では一期目とは違い多数の女性陣が協力してもらった事で男性とは違った目線もあり長期間継続出来、市民テの精神でもある「全員は一人のため、一人は全員のため」という「協力」を実感できたことは本当に一期・二期協力者メンバーに感謝、感謝です。今後は、クレーコートの整備業務はないですが塩カリ散布方法、散水方法、荒木田による整形方法、ローラー転圧方法等初期の時から格段の進歩・進化があった事や測量器具の段取り、ローラーが古く騒音苦情があったり動かなくなったりの苦労した事が今になってみれば楽しい思い出で私にとって人生の1頁です。「さようなら久米川テニスコート」

これからは、引続き全会員の協力のもと前川公園コートをホームグラウンドとして盛り上げてください。

市民テニスクラブ協議会 会長 川路俊一

ホームページの「イベント」に『さよなら久米川テニスコート』を掲載しています。

秋季大会での「市民テ」メンバーの活躍の一部を紹介します

10月1日(日)

男子ベテランダブルス本選：



河野(ポームクラブ)／小嶋(日機装)組



大熊(一般)／有賀(ポームクラブ)組

男子ベテランダブルス(リーグ)：

小林(天王森クラブ)／伊佐(秋葉クラブ)組，小桧山(天王森クラブ)／木原(一般)組，
田部(諏訪クラブ)／韓(ポームクラブ)組，谷村(秋葉クラブ)／杉本(一般)組

男子シニアダブルス準優勝：



田中(秋葉クラブ)／篠崎(諏訪クラブ)組

男子シニアダブルス三位：



浜(諏訪クラブ)／永倉(天王森クラブ)組

男子シニアダブルス本選：



梅原(諏訪クラブ)／池田(ポームクラブ)組



神保(ポームクラブ)／佐藤(諏訪クラブ)組

男子シニアダブルス(リーグ)：

石森(ポームクラブ)／阿部(諏訪クラブ)組，佐藤(秋葉クラブ)／芦刈(天王森クラブ)組

女子ベテランダブルス三位： 小嶋(諏訪クラブ)／西村(一般)組，山岸(ポームクラブ)／杉本(一般)組

女子ベテランダブルス本選： 木村(諏訪クラブ)／江崎(一般)組

ホームページの「イベント」に第60回東村山秋季市民大会の結果を掲載予定しています。